

関西大学第一高等学校・第一中学校

2013 年度 学校評価報告書



2014 年 3 月

目 次

2013年度 関西大学第一高等学校・第一中学校 学校評価（自己点検）分析

1	本校の概要	1
2	今年度の教育活動状況	2
3	評価の実施にあたって	3
4	評価結果の分析	4
5	学校関係者評価委員会からの評価結果	11
6	「学校評価（自己点検・評価）」報告書に対する校長の意見書	12

参考資料

2013年度	学校評価（教員_自己点検）集計結果表
2013年度	学校評価（保護者：高校）集計結果表
2013年度	学校評価（保護者：中学校）集計結果表
2013年度	学校評価（生徒：高校）集計結果表
2013年度	学校評価（生徒：中学校）集計結果表
2013年度	実施対象別アンケート結果比較一覧表

2013年度 関西大学第一高等学校・第一中学校 学校評価（自己評価）分析

関西大学第一高等学校
関西大学第一中学校
自己点検・評価委員会

1 本校の概要

(1) 沿革

大正元年8月	文部省告示を以て社団法人関西大学付属「私立関西甲種商業学校」設立認可
大正2年4月	本科3年制として開校
大正13年4月	「関西大学第二商業高校」設置認可、開校
昭和4年9月	天六新学舎が竣工し、従前の福島学舎から移転
昭和19年3月	第二商業高校、戦時学制改革により廃校
昭和22年4月	学制改革により関西甲種商業学校在学の1・2・3年をもって「関西大学第一中学校」を開校
昭和23年4月	学制改革により「関西大学付属第一高等学校」を開校
昭和24年3月	関西甲種商業学校第34回（有終）卒業式挙行
昭和25年12月	旧千里山遊園地を買収、以後関西大学外苑と呼称
昭和27年9月	校名を「関西大学第一高等学校」と呼称
昭和28年11月	関西大学外苑高台に関西大学第一高等学校新校舎落成、天六学舎より移転
昭和30年3月	関西大学第一高等学校 第7回卒業式をもって、夜間課程を廃止
昭和32年11月	関西大学第一高等学校 校舎増築、中学校新校舎工事の落成式を挙行
昭和36年11月	関西大学第一高等学校 創立50周年記念式典挙行
昭和52年11月	関西大学第一高等学校 創立30周年（新制）記念式典挙行
昭和56年3月	関西大学第一高等学校 新校舎落成
平成7年4月	関西大学第一中学校 共学化
平成10年3月	関西大学第一中学校 新校舎落成
平成10年4月	関西大学第一高等学校 共学化
平成11年2月	関西大学第一中学校・第一高等学校 体育館兼講堂 秀麗館落成
平成16年1月	関西大学親和館落成
平成25年8月	関西大学第一高等学校・第一中学校 温水プール落成
平成25年11月	関西大学第一高等学校 創立100周年記念式典挙行

(2) 教育理念・教育方針

本校は、「関西大学の併設校として、関西大学の建学の精神を受け継ぎ、真理に立脚した正義と近代市民の生活に根ざした自由かつ進取な気風を標榜して、心豊かな、有為な人材を育てることを根本に据える」という教育理念のもと、「正義を重んじ誠実をつらぬく」という教育方針を掲げ、①青少年が内に蔵する無限の可能性を尊重し、これを啓発すること。②生徒自身の真の幸福を追求すること。③進取の気性を養い、規律を重んじ、協同の自治と精神を育成することをめざしている。並びに、「知育・德育・体育の高度に調和した人間教育」という教育目標を掲げ、①将来につながる基礎的知識を確実に身につけること。②集団の中における自己の責任を自覚し、豊かな人間性を育てること。③自己の健康に留意し、体力の向上をはかることをめざして、さらなる向上と充実に向けて、学校教育計画を策定している。

(3) 中期行動計画の概要

関西大学は平成20(2008)年7月に長期ビジョンを公表し、そのめざすべき方向性として「社会を見つめ、変化に挑む。『考動』する関大人が世界を拓く。」をスローガンに掲げ、10年後の学園のあるべき姿を見据え、その具現化に向けて様々な改革を進めている。

そこで、第一中学校・第一高等学校は、関西大学の併設校としての教育理念・教育方針を踏まえ、併設校の特性を活かし、受験準備の教育のみに終始することなく、併設校ならではの教育を進めてきた。いま、本校では、千里山キャンパスにある地の利を活かした関西大学との連携プログラムの導入や、インターンシップなど、学外機関との連携教育の実践も含め、将来の就業に向けて、生徒一人ひとりの発達と成長を支えるための「キャリア教育の推進」を図り、また、国際社会・現代社会を見つめ、その変化に挑み、柔軟かつ迅速に『考動』するリーダーを育てることをめざし、3つの中期行動計画を定めて実行するほか、グローバル化時代への対応も進めている。

- ①中高6年一貫教育の緊密なる体制の強化
- ②キャリア教育の推進
- ③第一高等学校・第一中学校創立100周年記念事業の実施に向けた諸準備
- ★実践的英語教育の推進

2 今年度の教育活動状況

本校における今年度の重点項目は以下の11点である。

①基礎学力向上の施策 ②中高一貫教育の緊密な体制 ③(生徒の努力に対する適切な)評価 ④キャリア教育の推進 ⑤(登校する喜びを育む)生徒指導 ⑥教員研修会の充実 ⑦より良い内部進学の検討 ⑧中学校・高校の入試制度の検討と広報活動の活性化 ⑨学校評価の実施 ⑩創立100周年記念事業 ⑪新学習指導要領への対応

ここでは、前述した3つの中期行動計画の進捗状況を以上の項目と関連して述べる。

1つめは、基礎学力向上の施策の一つとして取り組み、3年目となった中高6年一貫教育の緊密なる体制の強化である。第一中学校(以下「一中」という。)から進学する生徒と第一高等学校(以下「一高」という。)から入学する生徒のクラスを高1学年では分割し、各種調査を活用して学力状況をつかみ、成績不振者に対しては学習支援プログラムを

行って弱い部分を補強している。また、一高から入学して進度にずれが生じているところを補強して、高2学年からより高いところで合流させる施策である。なお、分割したことによる問題を解消するため、昨年度、成績の評価において生徒の努力を適切に評価する方法に修正し、また、一高における宿泊行事の日程・行き先を変更し、内容の修正も行った。

2つめは、キャリア教育の推進である。3年目となる本年度、一中では、キャリア教育を特別活動や「総合的な学習の時間」のほか、教科教育でも関連する校外学習などを効果的に行なった。例としては、高槻キャンパス・高槻ミューズキャンパスの諸施設を見学（2年）、大学進学の先にあるより良い職業選択のためのキャリアガイダンス（3年）を実施、また、関西大学と関係が深い諸先輩のご協力を得た大阪地方裁判所での法廷見学や、能勢の遊休農地でのボランティア活動などは、中学生にとって貴重な体験となった。一高では、本年度から経年実施される新高等学校学習指導要領への対応を図り、「総合的な学習の時間」を活用するほか、授業の中に各種の連携事業を組み入れた。千里山キャンパスにある地の利を活かし、関西大学の高大連携プログラムには、昨年度より多くの生徒が参加できるように体制を組み、実績を積み重ねることができた。また、インターンシップについても、5年の実績を踏まえ、参加生徒を中心に結成されたキャリアガイダンス実行委員会による手作りインターンシップ報告会はもとより、「二度生まれ」をテーマにした対談や本校O B・O Gによるパネルディスカッションを開催し、これらは生徒達のキャリアアップに大きく繋がったといえる。

3つめは、本校が創立100周年を迎えるにあたり、記念事業として、「教育環境の整備」をコンセプトに、①温水プールを新築し、②校舎内の壁や床をリニューアルし、照明をLEDに取り替え、③教室内のネットワークを活用するICT機器を設置し、④正門周辺の整備を行い、併せて、創立100周年記念誌を刊行した。11月2日、土曜日の午後1時より、府立門真スポーツセンター（なみはやドーム）にて挙行された創立100周年記念式典は、生徒たちを含め、保護者、同窓生、各界のご代表・ご来賓、関係者を合わせて4,000名以上の皆様方にご参集いただき、盛大かつ厳肅な雰囲気の漂うすばらしい催しとなった。

実践的英語教育の推進については、引き続き一高において、平成25年度大阪府私立高等学校等TOEFL-iBTチャレンジ支援事業（平成24年度の名称は「実践的英語教育」強化事業）に取り組み、学外の英語教育機関と提携して、希望制により生徒が放課後に自主的に学べる体制を作り、TOEFL-iBTテストにチャレンジした。

3 評価の実施にあたって

今年度の活動方針について、関西大学自己点検・評価委員会の第1回初等中等教育部門委員会（2013年4月22日開催）及び第2回同委員会（6月27日開催）にて、各併設校間で意見調整がなされた。

本校の「学校評価（自己評価）」は、①自己点検・評価の内容や方法、②スケジュールについては、概ね昨年度を踏襲することになった。「教員による自己点検・評価」「保護者アンケート」並びに「生徒アンケート」のうち、「生徒アンケート」については、中学生・高校生の全生徒まで対象を広げた。本校独自の評価項目については、昨年度の同評価及び改善方法等を検討し、本年度の教育活動を点検した上で、本校「自己点検・評価委員会作業部会」で整理し、10月29日の本校「自己点検・学校評価委員会」において、承認

を得た。

「生徒アンケート」は、高校生は12月6日～7日に、中学生は1月21日と23日にホームルーム教室で実施し、即日回収した。有効回答は高校生30クラス・1,233件(99.3%)、中学生18クラス・704件(92.9%)であった。

「保護者アンケート」は、高校を12月6日～7日に、中学校を1月21日～23日に生徒に配布し持ち帰らせ、それぞれ1～2週間後に締め切って、生徒に持参させた。有効回答は、高校保護者1,019件(回収率82.0%)、中学校保護者690件(回収率91.0%)であった。

「教員による自己点検・評価」は、12月19日にアンケート本文およびマークカードを専任教諭へ配付し、12月24日に回収した。有効回答は70件(回収率88.6%)であった。

4 評価結果の分析

実施対象別のアンケート結果より、併設校共通項目(資料7-共通の●印の項目)と関連する独自項目に注目して分析し、次に対象別の独自項目について分析する。

【学校生活全般に対して】

今年度も、生徒・保護者・教員の結果から、昨年に続いて本校に対する満足度が高いだけでなく、中1から高3学年まで全学年の生徒においてA・B回答が高かったことは、それぞれの学年に応じた適切な取り組みが行われることで、満足度が継続されていると思われる。

今回新たに設定した「本校の学習施設・設備の充実度」に関しては、創立100周年の記念事業として、温水プールを新築したことや中高校舎のリニューアル工事を行った影響があり、中高の生徒・保護者とも、A・B回答の合計が83～88%になったと思われる。しかし、教員のA・B回答の合計は40%であった。LED照明の導入や内装を新しくしたことで、教室や廊下の環境は明るく良い雰囲気になったといえるが、中学校の2分割授業や選択授業での教室不足や、中学校100%・高校80%の部活動入部率に対する施設や活動場所を十分確保できていないこと、ICT教育で導入した機器の効果的運用が軌道に乗っていないことなど、まだ問題点の改善が求められている。

基礎学力向上の取組の一つとして、3年前より実施している「高1でのクラス分けを一中と他中学校出身で別クラスの編成とすること」に対して、保護者のA・B回答の合計は75%を示し満足度が高いといえるが、高校生徒のA・B回答の合計は58%と少し低い。高校生徒のA・B回答の合計を学年別に細かく見ると、1年は71%で保護者と変わらない。しかし、2年で56%となり、3年では47%に低下する。高校2年からはコース選択制(文I・文II・理)になり、一中と他中学校出身の生徒が混合クラスとなる。やがて、一中出身の特質や他中学出身との違いが薄れ、学校生活に慣れ、不安も解消され、落ち着いて行くために、1年から混合クラスでも心配ないという気持ちが大きくなってくるからであろう。今後、宿泊研修でのグループ活動や、体育授業では、一中と他中学校出身との組み合わせを考えることで、学年全体のよい人間関係を作りながら、分けることから見えてくる諸問題を解消していく。

【学校運営について】

〔私学の独自性〕

教育方針・教育目標の理解度については、中高保護者のA・B回答の合計はどちらも93%で、よく理解していることがわかる。生徒についてもA・B回答の合計は76~79%あり、予想以上に理解していることがわかる。保護者は志望校決定の際に教育方針・教育目標を重視するため、あらかじめ意識しているケースが多いと思われるが、生徒が日頃この教育方針・教育目標を明確に意識する機会は少ない。しかし、保護者・生徒とも、おおよそ理解してくれていることは喜ばしいことである。本校の教育の根幹となる教育方針・教育目標を生徒・保護者ともに共有し、教育効果の一層のアップに繋げることが大切と考える。教員も本校の基本教育理念に基づき、より充実した教育を行う責務があることを認識し、教育活動を進めていきたい。

〔危機管理〕

危機管理に対する生徒・保護者の意識は高いようである。3年前に発生した東日本大震災や、近い将来起こるであろうと予想される南海・東南海地震関連の報道等も大きな影響を与えていたようである。本校で毎年実施される避難訓練が自然災害に対する対処方法を意識させ、また、中学・高校の1年生に対して実施している「警察官による防犯教室」が緊急時の対応に対する意識の高揚に繋がっているのだろう。しかし、これで十分というわけではない。緊急時の対応という点では、救命救急といった事態も予想され、生徒達には心肺蘇生法・AED使用法等の講習を通じて、緊急時の適切な対応が可能になるような教育も求められていると考えている。さらに、学校として、生徒が帰宅困難な状況となるような大規模災害が発生した際の具体的な対応策も早期に検討し、次年度の教育計画に中に盛り込んで周知徹底したい。

【教育内容・生徒支援について】

〔知育〕

学力向上の取組について、A・B回答の合計で見ると、教員の自己評価が昨年の74%から90%に上昇しており、教員は授業の改善や補習など取り組みを行っていると感じている。高校生徒のA・B回答の合計も昨年の59%から73%と14ポイント上昇している。しかし、保護者のA・B回答の合計は（高校74%、中学校64%）と昨年（高校73%、中学校65%）とほぼ変わらない結果であった。中学校生徒のA・B回答の合計も77%（昨年は79%）と変わらなかった。このことから、生徒は、高校生も中学生も普段の授業を通じて、学力が向上していると実感している様子が窺えるが、保護者は、どちらかというともっと頑張ってほしいと考えており、特に中学生の保護者にその傾向が現れている。

宿題や課題の量に対しては、今年度も教員は適切に課していると考えているが、保護者からするともう少し課してほしいという要望が伺え、生徒は多いと感じている傾向は昨年と変わっていない。今後もこの傾向は変わらないのではないだろうか。また、学習環境に対しての不満は、保護者や生徒の回答からは少ないといえる。

補習授業について、A・B回答の合計を昨年と比較すると、高校保護者は60%から64%に、中学校保護者は50%から52%と推移し、昨年とあまり変わらない結果となった。

生徒は高校が 75%と昨年と変わらず、中学校が 74%から 72%との評価であった。教員の A・B回答の合計が 90%であることから、まだその活用に対する受け取り方は、教員一保護者・生徒間での温度差が縮まっていないように見受けられる。「先生は一生懸命取り組んでいるが、保護者や生徒には届いていない」とすれば、その方法や内容について、検討を加えギャップを縮めたい。

学校と保護者との連携について、教員の A・B回答の合計が 94%（昨年 88%）、高校保護者の A・B回答の合計が 69%（昨年 73%）、中学校保護者の A・B回答の合計が 68%（昨年 70%）と若干の増減はあるがほぼ変わらない結果となった。教員と保護者との連携を今後も緊密にしていく。

学校生活全般の部分でも考察したが、今回はじめて高校の保護者・生徒に対して、高校 1年での一中と他中学校出身を別クラスにすることについてアンケートを行った。A・B回答の合計で見ると保護者が 75%、生徒 58%となっており、生徒よりも保護者の方が別クラス編成を好意的にとらえている結果となった。

また、中学校で行われている英語の 2分割授業については、A・B回答の合計で見ると保護者アンケートが 47%、生徒アンケートが 55%となっており、過半数の生徒が少人数クラスでの授業が学力向上に効果があると回答しているが、保護者にまで、伝わっていない結果となった。指導内容のさらなる充実はもちろんのことながら、英語ルームの増設など施設面において改善したい。また、この英語に関する 4技能の修得が、考查成績に關係なく実践的な英語能力の向上に反映されていけば、もう少し良い結果が得られるのではないだろうか。

〔德育〕

生徒のマナー意識やモラル向上の取り組みについては、昨年と同様に高い評価となった。普段の学校生活の中で、マナーを守る大切さを全校生徒に呼びかけ、生徒指導している成果であろう。しかし、学校外では電車内での過ごし方や登下校中の様子など、一部の生徒達にまだマナーの悪さが目立つ。学校内での取り組みが生徒達の中に定着し、学校内外問わず、生徒が自らマナーを守りモラルある行動をとることができるように継続的に努めていく。

いじめや不正防止の取り組みについては、生徒の A・B回答の合計は、高校 74%・中学校 81%、保護者は高校 86%・中学校が 89%となり、昨年度は生徒だけで実施した結果より中学校の評価が 9%下がったものの、ほぼ同様の結果となった。中学校から高校へと年齢があがるにつれて、いじめや不正が見えにくくなり、教員の未然防止・早期発見の体制づくりが重要となる。今年度末に、いじめ防止基本方針を策定して体制強化を行った。これからも、未然防止・早期発見するために学校全体で取り組んでいきたい。

人権に対する配慮の取り組みについては、生徒と教員間の意識に若干の違いが読み取れる。教員の生徒指導に対する思いと、生徒・保護者の受け取り方に差があるので、教員の普段の言動をしっかりと見直し、生徒の人権を尊重した指導を行っていく必要がある。今年度は、教員一人ひとりが言動や指導のあり方を振り返り、より良い生徒指導を考える教員研修会を開催した。このような取り組みを続けていくことで、教員の人権意識を高め、生徒へ良い影響を与えられるように努力していきたい。

〔体育〕

A・B回答の合計が84～95%の高い数字を見るかぎり、健康教育ならびに教科教育のなかで「基本的な生活習慣」、「健康な身体づくり」に鋭意注意しながら指導されていることが教員、生徒、保護者においてもよく理解され、浸透しているものと考えられる。インフルエンザや感染症の予防、各種疾病や事故・災害への対応などについて、日頃よりきめかく指導し、生徒のみならず保護者にこれらの注意を喚起するように努めていることが評価されていると思われる。

〔学校生活〕

とりわけ、多感な時期の生徒達に、身体能力を向上させ良好な人間関係を構築して、「心身の健やかな成長」に向け、部活動の果たす役割は大きいといえる。教員、生徒・保護者が、本校の指導の柱でもある「学業と部活動の両立」において、相乗効果が生ずるように期待し、部顧問が各部を熱心に指導し運営されているからといえよう。なかでも、高校になると活動時間が長くなり、また活動範囲も広がるため、生徒にとっては時間的・体力的に苦しくなり、ややバランスを崩しやすくなる傾向がある。そうすると学業成績面で下降気味となり、生徒や保護者には頭の痛いところとなる。しかし、学業と部活動の両立という本来の高い理想の完成と、初心にかえってバランスよく「基礎学力の充実」と「規則正しい生活」が維持できるように、支援していきたい。

生徒会や委員会活動の評価は、かなり高い。これは本校の自主・自立を重んじる学校行事の運営を生徒がよく自覚し、参観される保護者にも評価されているところであろう。その基盤となるのが、中学校の学校行事・特別活動・学年活動の充実にあると考えられ、中学校での組織的な取り組みの中で醸成された高い帰属意識がこの結果に表れているともいえる。また、保護者も教育後援会活動やP T A活動へ参加し、その理解と協力をおおいに得られているところも大きいといえる。

宿泊行事も、各学年において毎年工夫され、年々改良されており、行き先や内容は伝統的ともいえるが、行事の完成度が高く、その満足度、対費用効果においても生徒・保護者から十分な評価を得ている。

情操教育として、高校では古典芸能を、中学校では「芸術鑑賞会」や「美術鑑賞会」など、本物に触れ、良いものを鑑賞する機会となるように設定している。ただ、高校での「文楽鑑賞」は「狂言鑑賞」よりもエンターテイメント的な印象が生徒達には薄いのではないかと思われる。

中学校の「能勢森林プロジェクト」での農作業やボランティア体験は、作業内容が地味で、たいへんなことが多い。そのうえ、作業現場まで遠い山道を登り、トイレなども十分に整っていない環境にもかかわらず、生徒達は、まじめに取り組んでいる。なかには苦手な作業・単調な仕事が合わない人もいるが、総じて熱心に取り組んでいる。この行事も気候のよい時期に実施できれば、もっと自然に親しめ、楽しい作業もできると思われるが、実施可能な時期と受け入れ側のニーズが合わないこともあるため、打合せを密にして充実させていく。

〔学校間連携〕

学校間連携については、昨年度と同様に関西大学との様々な連携セミナーを開催し、多数の生徒が参加した。高校生徒のA・B回答の合計が76%から88%に上がったのは、進路ホームルームや終礼での周知徹底により、高大連携セミナーの存在や良さが生徒達に浸透した結果である。また、大学のオープンキャンパスだけでなく学内の進路説明会を頻繁に行い、キャリアガイダンスをより充実させるなど、生徒や保護者に対して進路情報を提供する機会は多かったといえる。

関連して「進路情報の提供」においても、昨年度とA・B回答の合計を比較して、高校保護者が72%から77%に、高3学年生徒のみでは76%から85%に上がり、先に述べた「連携教育への働きかけ」と合わせて、大学とのいろいろなセミナーへの参加を通しての相乗的な効果による改善が見られたと思われる。学年間を比較すると、高校1年生の保護者・生徒のA・B回答の合計が最も高かった。今年度から本格的に総合的な学習の時間を実施し、単に大学進学を目標とさせるのではなく、連続型プログラムの進路学習時間を導入することで、大学卒業後の就業に対する生徒たちの意識を高められていると思う。ただし、中学校では、大きな改善が見られなかった。中学生に対して、今後どのような取り組みをしていくのかが課題である。将来の仕事を意識した大学での学部選択を考えさせる高校と、ほとんどが一高への進学する中学校との違いが現れているとも考えられるが、中高併設校のつながりを活かした情報提供を考えていきたい。

〔カウンセリング〕

カウンセリング体制に関しては、保護者のA・B回答の合計は中高ともに81%になり、昨年よりも保護者への周知はできているという結果（約25ポイント上昇）になった。学園生活のしおりに掲載するほか、学級掲示を行い、今年度は4月の始めに行われる中1・高1のオリエンテーションでも、説明とプリント配布を同時に行った。しかし、生徒への周知は昨年よりやや高くなったものの、まだ徹底できていない。今後も定期的にカウンセリングの存在を呼びかけ、生徒や保護者がいつでも利用できる体制を整えていきたい。また、教員に対する相談に関しては、数値結果から生徒・保護者と教員間の意識に違いが読み取れる。厳しさだけでなく、生徒達に寄り添って丁寧に見つめていくことで、中高生が質問や悩みなどを教員に相談しやすい雰囲気を作っていくことが重要と考える。

【研修について】

教員研修について、アンケート結果から見ると、生徒にとっての日頃の授業は、概ね興味あるものとなっている。また、保護者も教員の研修に対する取組は肯定的に評価している。しかし、生徒の3割は授業内容に満足しておらず、教員側もこの意見を謙虚に受け止め、一層の工夫、努力が必要であることがわかる。教員個人が教材研究にかける時間を増やすことはもちろん、毎年行われる各教科での研修会の充実、校外研修会への参加を通じて魅力ある授業が可能となるようにしなければならない。特に、高校3年生では、国公立大学受験を目指す生徒が増加し、センター試験や2次試験に対応できる学力が必要になるケースが増えてきた。予備校のみに頼るのではなく、校内に於いてセンター対策、2次対策の補習が十分できるように教員もレベルアップを図る必要がある。

【その他】

外部の学校説明会で、塾へどのくらいの生徒が通っているかという質問を受けることもあり、あえて実情を把握するため、今回はじめて保護者に答えてもらった。高校では、学年が上がり進路の問題が現実味を帯びるほどに通塾率が28%～33%～51%と上がる。このことから、部活動の入部率が80%を超えるなかで、少ないオフの時間を活用しようと考える生徒が多いことがわかった。中学校ではYES回答の平均が31%となり、高校ほど高くないうようである。中3になると高校への進学の意識も高まり、数字が高くなるようである。

以上

学校関係者評価委員会からの評価結果

(自己点検・評価の実施と方法について)

学校より「保護者アンケートの回収率が上昇した。高校では昨年 57.5%から 73.1%に、今年は 82.0%に改善され、中学でも同様の推移を経て今年は 91.0%になった。今年は、生徒アンケート実施時に保護者用を持ち帰らせたことが回収率の向上に繋がった」との報告があった。生徒は学校からのプリントを保護者に見せないとよく言われるが、学校評価においては、生徒・保護者とも関心の高さが結果に表れたともいえる。また、本年度より生徒アンケートを生徒全員に行ったということで関心も高まったことも合わせて評価できる。

(学校生活全般について)

中高一貫教育での基礎学力向上の取り組みの一つとして「高1でのクラス分けを一中からの内部生と他中学の外部生で別クラス編成とする」とあるが、保護者に比べて、生徒のA・B回答の合計は、学年が上がると 71%～56%～47%と数字が低くなる。この結果からみると、高1から一緒に良かったのではないか。学校より「内部生と他中学出身の外部生では授業進度の調整が必要である。また、グループ作りにおける他中学出身の生徒や保護者の不安がある。」との説明は理解できる。高校保護者の委員より「自分の子供の状況を見ていると、学校生活については問題が見当たらない。高2・高3進級するに伴い関係なく楽しくしている。そういう意味では最初から混合クラスでも問題ない」と、また中学保護者の委員より「最初から混合クラスにしても良いと感じる」という意見を聞いた。内部6クラスと外部4クラスの集団ごとの分析結果があれば、より詳細な考察ができるだろう。

また、内部生と外部生でどちらが成績がいいのかという保護者の関心もある。学校より「一中出身者が国公立への合格者の大半を占める一方、中学から高校へ進学する春に学習支援プログラムに参加して学力向上に努める生徒もいる」という現状を聞くと、学力が上がりSDが高くなってしまっても、大学に併設された一貫教育校として矛盾する部分も出ると感じる。本来、成績が優秀な生徒には関西大学で活躍していただきたい。また、例え国公立に進学しても、関大一高・一中スピリットを發揮して良い面を伝えてほしいものである。

(学校運営について)

危機管理については、南海・東南海連動型の大地震などが発生した際の対応を大学と協力しながらマニュアル作りを進めている段階とのことで、早急にお願いしたい。

(教育内容・生徒支援について)

昨年、いじめ防止対策推進法が公布されたが、学校より4月に基本方針などがホームページに公開される予定のこと。また、いじめアンケートを中学校で2回、高校で1回行って、いじめ防止に努めていると聞く。いじめアンケートでは中学生が良くない結果となっているとのことだが、この学校評価アンケートでは生徒・保護者ともA・B回答の合計が8割以上あり、良い結果が出ている。

宿題や課題の量に関して、保護者と生徒の受け取り方の違いは昨年とほぼ同じ結果となった。学校からは「教員は生徒の学習に合わせて適切に課している」とのことだが、保護者からは「宿題が少ないようにも思うが、学校は生徒の自主性を重んじているが、その中でもっとおしりを叩いてほしい。もう少し出してもらってもいいのではないか」という声がある。中高の併設校が3校になり切磋琢磨する中で、とりわけ中学保護者が潜在的に持っている学力

面での将来的な不安を解消するためにも、この保護者と生徒の受け取り方のギャップを埋める必要がある。ただ、学校より「高3で実施される外部テストは3校共通で、成績の比較・分析も常に行い、学力向上に努めている。また、一高の特徴である部活動にも力を注いでおり、勉強との両立も考えている。成績に不安はない」とのことだが、保護者への説明を緊密に行い将来への不安の解消に努めていただきたい。

学習施設・設備について、他の併設校2校と比較して、一高教員からの施設・設備に関する要望は非常に多いと聞く。生徒・保護者ともA・B回答の合計が8割を優に超えているのに比して、教員のA・B回答の合計が4割しかないのは、新設併設校の施設への羨望、中高合同施設を工夫して使用する苦労などが読み取れる。生徒は他校を見ていないのでわからぬともいえる。委員の保護者より「必ずしも施設・設備が良ければいいというものではないように思う」という意見も踏まえ、法人に施設更新をお願いする一方、既存の施設を有効に使って教育に役立ててほしいという意見があった。

進路指導について、学校より「高大連携の取り組みに対しては、高校の生徒・保護者ともA・B回答の合計が1割改善されている。また、進路に関する情報提供に対しても、高校は同様の改善が見られるのに対し、中学校では課題が残っている。」との報告があった。次年度の課題として取り組んでいただきたい。

カウンセリング体制については、保護者のA・B回答の合計は昨年より2割以上改善されているが、生徒と保護者の回答は一致していない。学校より「カウンセリングの対象者は生徒の親がほとんどであり、生徒はかなり少ない。生徒は保健室に相談に行くことが多い」と聞くが、近年、大学では学生の相談が増加傾向であり、相談しやすい体制作りが必要である。

(その他)

学校より「学外での説明会で塾に関する問い合わせが多く調査した。アンケート結果から、学年が上がるにつれ増加し、高3では半数ぐらいが塾や予備校に通っていることがわかり、部活動に所属している生徒が8割以上いる中で、いつ塾に行っているのか驚いている。」との報告があった。高校保護者の委員より「何も不満はないが、他の併設校の状況等、情報提供をお願いしたい」、中学保護者の委員より「一高から関西大学へ進学した生徒の大学での活躍についても教えてほしい」という声もあり、情報提供を検討していただきたい。

以上

【学校関係者評価委員会委員名簿】

氏名	所属及び役職
市原 靖久	関西大学法学部 教授
藤原 健史	関西大学第一高等学校 教育後援会会長
井上 朋彦	関西大学第一中学校 P T A会長
橋本 定樹	学校長
三ツ石 悅久	教頭（第一高等学校） ※オブザーバー
相良 雅文	教頭（第一中学校） ※オブザーバー

2014年3月31日

「学校評価（自己点検・評価）」報告書に対する校長の意見書

関西大学第一高等学校
関西大学第一中学校
校長 橋本 定樹

学校評価（自己点検）は6年目を迎えた。自己点検・学校評価委員会による各項目の集計結果及び分析の報告、および学校関係者評価委員会の報告を真摯に受け止め、今後の教育活動に活かすべく、以下の改善点を次年度の『学校教育計画』に盛り込むこととする。

1 学校運営について

学校生活に対して、教員は謙虚な姿勢を忘れずに併設校としての役割を担おうとしており、高校生も中学生も生き生きと学校生活を楽しみ、保護者の満足度も高いことがうかがえる。教育方針の理解に関しては、本年度創立100周年を迎えたこともあり、本校の建学の精神や歴史を伝える機会が多かっただけに、生徒への浸透は大きく改善された。今後も折に触れ、関西大学の建学の精神とともに、本校の教育方針・教育目標の浸透を図りたい。

危機管理について、公共交通機関が麻痺し生徒が帰宅困難な状況となった際の具体的な対応策を早急に検討し、周知徹底したい。

2 教育内容・生徒支援について

学力向上のために、普段の授業の充実に努め、補習授業や個人指導についても時間をかけて取り組んでおり、教員の自己評価や生徒アンケートにはその成果が反映されている。引き続ききめ細かい学習支援を行い、また保護者にもその内容を伝え、連携を密にしていきたい。

いじめ防止対策のために、本校のいじめ防止基本方針を公表し、教員による未然防止・早期発見の体制作りを強固なものとする。また、より良い生徒指導の実現に向けて、教員自ら生徒の人权に配慮した指導が徹底できるように引き続き研修を行う。

大学併設校の特徴として、生徒自ら選択する部活動（クラブ活動）の果たす役割は大きい。施設面での改善を進め、大学との連携も深め、生徒の「学業と部活動の両立」を支援していく。

千里山キャンパスにある本校の立地条件を活用した大学との連携教育は、生徒のキャリア教育の重要な部分を占めている。今後、中学生に対しても有効なプログラムを実施したい。また、中学の生徒・保護者への進路状況の提供は、昨年以上に機会を増やす。

カウンセリングは、関大心理相談室とも連携しており、充実した体制といえる。保健室との協力のもと、生徒たちがいつも登校する喜びを感じて学校生活を送れるように努めたい。

3 研修について

新しい放送システムやサーバーに蓄えたデジタルコンテンツを活用する授業を効果的に活用する授業を進める。

以上

2013年度

学校評価(教員_自己点検)集計結果表

関西大学第一高等学校
関西大学第一中学校

集計対象	教員
------	----

回答者数 70

(資料1)

No	設問文	回答数				有効回答数	無効回答数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
		51	19	0	0	70	0	73%	27%	0%	0%
学校運営・教育内容・生徒支援	1 本校の生徒は充実した学校生活を楽しんでいる。	27	42	1	0	70	0	39%	60%	1%	0%
	2 本校に入学した生徒・保護者の満足度は高い。	17	44	9	0	70	0	24%	63%	13%	0%
	3 建学の精神に基づく教育方針・教育目標は、教職員・保護者などの関係者によく浸透している。	37	27	6	0	70	0	53%	39%	9%	0%
	4 警察や消防署と連携し、避難訓練や安全講習会を開くなどの安全対策を講じている。	28	35	6	1	70	0	40%	50%	9%	1%
	5 学力向上のための、積極的な取り組みをおこなっている。	33	32	4	1	70	0	47%	46%	6%	1%
	6 宿題や課題の量は適切に課している。	6	22	28	14	70	0	9%	31%	40%	20%
	7 学習施設・設備には、満足している。	25	38	6	1	70	0	36%	54%	9%	1%
	8 学力不足生徒へのフォローのために補習授業や個人指導をおこなっている。	31	35	3	1	70	0	44%	50%	4%	1%
	9 学習状況の説明や家庭学習の把握のため、保護者との懇談や連絡を緊密におこなっている。	34	28	8	0	70	0	49%	40%	11%	0%
	10 生徒に学校や社会のルールを遵守させ、マナーやモラルを向上させる取り組みをおこなっている。	26	38	5	1	70	0	37%	54%	7%	1%
	11 いじめや不正の実態把握に努め、生徒が発する危険信号等を見逃さないようにして早期発見に努める体制が整い、学校組織として共有できている	32	32	4	1	69	1	46%	46%	6%	1%
	12 生徒の人権に配慮した指導をおこなっている。	39	27	3	1	70	0	56%	39%	4%	1%
	13 基本的生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導をおこなっている。	42	24	3	1	70	0	60%	34%	4%	1%
	14 本校の部活動は充実している。	53	14	2	1	70	0	76%	20%	3%	1%
	15 [中]体育大会や合唱コンクールにおいて、生徒会や各委員会は積極的に活動している。 [高]関一祭や体育祭において、生徒会や各委員会は積極的に活動している。	43	24	3	0	70	0	61%	34%	4%	0%
	16 本校の宿泊行事は充実している。	41	23	4	2	70	0	59%	33%	6%	3%
	17 本校の古典芸能・芸術・美術鑑賞は、充実している。	28	28	11	2	69	1	41%	41%	16%	3%
	18 能勢プロジェクトでの農作業やボランティア体験は、生徒の奉仕の心を育むことに役立っている。	18	34	16	2	70	0	26%	49%	23%	3%
	19 高大あるいは中大、中高の学校同士の教育連携が積極的におこなわれている。	25	31	13	1	70	0	36%	44%	19%	1%
	20 進路に関する情報は、生徒に十分提供されている。	22	40	6	2	70	0	31%	57%	9%	3%
	21 生徒・保護者の悩みに対して、教員による相談体制やカウンセリング体制が学校全体として整っている。	24	37	7	2	70	0	34%	53%	10%	3%
	22 生徒からの質問や相談を受ける体制を整えている。	18	31	14	6	69	1	26%	45%	20%	9%
	23 本校は、教員の資質向上、生徒の知的好奇心を喚起する授業構成のための校内外の研修体制が充実している。										

設問への回答(A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:全くあてはまらない)

2013年度

学校評価(保護者:高校) 集計結果表

集計対象 保護者(高校)

回答者数 1019

(資料3)

	No	設問文	回答数				有効回答数	無効回答数	回答率(%)			
			A	B	C	D			A	B	C	D
	1	ご子女は、生き生きとした学校生活を送っていると思われますか。	644	322	44	7	1017	2	63%	32%	4%	1%
	2	保護者として、この学校に入学させてよかったですと思われますか。	641	307	61	10	1019	0	63%	30%	6%	1%
学校運営・教育内容・生徒支援	3	教育方針・教育目標を理解されていますか。	375	570	66	8	1019	0	37%	56%	6%	1%
	4	避難訓練や安全対策など積極的な対策を講じていると思われますか。	298	586	124	7	1015	4	29%	58%	12%	1%
	5	本校は、学力向上のために積極的な取り組みをおこなっていると思われますか。	295	455	219	48	1017	2	29%	45%	22%	5%
	6	本校の宿題や課題は多いと思いますか。	136	370	436	75	1017	2	13%	36%	43%	7%
	7	本校の学習施設・設備は充実していると思われますか。	460	421	118	17	1016	3	45%	41%	12%	2%
	8	高1で他中学と一中で別クラスの編成になったことは良かったと思われますか。	428	340	164	83	1015	4	42%	33%	16%	8%
	9	本校では、習熟度の遅れた生徒へのフォローや補習授業の取り組みが十分におこなわれていると思われますか。	191	459	273	92	1015	4	19%	45%	27%	9%
	10	学校からの連絡や懇談は緊密におこなわれていると思われますか。	257	450	262	46	1015	4	25%	44%	26%	5%
	11	学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取り組みがおこなわれていると思われますか。	412	506	85	13	1016	3	41%	50%	8%	1%
	12	いじめや不正を許さない学校・学級作りに積極的に取り組んでいると思われますか。	349	533	112	22	1016	3	34%	52%	11%	2%
	13	教員の言葉遣いは、人権に配慮したものとなっていると思われますか。	361	518	101	37	1017	2	35%	51%	10%	4%
	14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導がおこなわれていると思われますか。	403	516	82	14	1015	4	40%	51%	8%	1%
	15	ご子女の部活動は充実した活動をしていると思われますか。	559	271	104	81	1015	4	55%	27%	10%	8%
	16	関一祭や体育祭において、生徒会や各委員会は積極的に活動していたと思われますか。	637	326	47	8	1018	1	63%	32%	5%	1%
	17	宿泊行事は、ご子女のいい思い出になっていると思われますか。	719	255	34	9	1017	2	71%	25%	3%	1%
	18	古典芸能鑑賞は、ご子女の情操教育に役立っていると思われますか。	413	422	152	29	1016	3	41%	42%	15%	3%
	19	高大の教育連携が積極的におこなわれていると思われますか。	387	496	116	17	1016	3	38%	49%	11%	2%
	20	ご子女の進路に関する情報は、十分に提供されていると思われますか。	317	467	188	46	1018	1	31%	46%	18%	5%
	21	子どもに何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	288	536	150	44	1018	1	28%	53%	15%	4%
	22	ご子女は、学校生活全般について、教員に質問や相談ができる関係を作っていると思われますか。	281	464	207	64	1016	3	28%	46%	20%	6%
	23	本校の教員は、教材研究や指導力の向上に努めようとしていると思われますか。	270	520	176	48	1014	5	27%	51%	17%	5%
	24	ご子女を塾や予備校に通わせていますか。	373	30	18	571	992	27	38%	3%	2%	58%

設問への回答(A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:全くあてはまらない)

No.22は、 A:YES D:NO

2013年度

学校評価(保護者:中学校) 集計結果表

関西大学第一中学校

集計対象	保護者(中学校)
------	----------

回答者数	690
------	-----

(資料2)

設問文	回答数	回答率(%)				
		A	B	C	D	
1 ご子は、生き生きとした学校生活を送っていると思われますか。	431	221	28	8	688	2
2 保護者として、この学校に入学させてよかったですと思われますか。	408	223	53	5	689	1
3 教育方針・教育目標を理解されていますか。	295	346	46	3	690	0
4 避難訓練や安全対策など積極的な対策を講じていると思われますか。	198	386	92	12	688	2
5 本校は、学力向上のために積極的な取り組みをおこなっていると思われますか。	138	306	189	56	689	1
6 本校の宿題は多いと思いますか。	68	205	335	81	689	1
7 本校の学習施設・設備は充実していると思われますか。	256	314	103	15	688	2
8 中2・中3での英語の少人数教育は、効果を上げていると思われますか。(中1の方:空白)	39	174	174	68	455	235
9 本校では、習熟度の遅れた生徒へのフォローや補習授業の取り組みが十分におこなわれていると思われますか。	94	261	238	93	686	4
10 学校からの連絡や懇談は緊密におこなわれていると思われますか。	159	308	179	43	689	1
11 学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナー・モラルを向上させる取り組みがおこなわれていると思われますか。	322	287	66	14	689	1
12 いじめや不正を許さない学校・学級作りに積極的に取り組んでいると思われますか。	274	335	64	16	689	1
13 教員の言葉遣いは、人権に配慮したものとなっていると思われますか。	250	326	90	22	688	2
14 基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導がおこなわれていると思われますか。	303	331	51	5	690	0
15 ご子の部活動は充実した活動をしていると思われますか。	335	236	77	34	682	8
16 体育大会や合唱コンクールにおいて、生徒会や各委員会は積極的に活動していたと思われますか。	446	213	29	1	689	1
17 宿泊行事は、ご子のいい思い出になっていると思われますか。	533	136	16	3	688	2
18 芸術・美術鑑賞会は、ご子の情操教育に役立っていると思われますか。	435	227	26	2	690	0
19 能勢プロジェクトでの農作業やボランティア体験は、ご子の奉仕の心を育むことに役立っていると思われますか。	361	271	49	8	689	1
20 中大、中高の学校同士の教育連携が積極的におこなわれていると思われますか。	112	353	192	29	686	4
21 ご子の進路に関する情報は、十分に提供されていると思われますか。	74	318	242	52	686	4
22 子どもに何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができると思いませんか。	205	354	102	27	688	2
23 ご子は、学校生活全般について、教員に質問や相談ができる関係を作っていると思われますか。	128	324	188	48	688	2
24 本校の教員は教材研究や指導力の向上に努めようとしていると思われますか。	159	348	144	36	687	3
25 ご子を塾に通わせていますか。	215	2	7	463	687	3

設問への回答(A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:全くあてはまらない)

No.24は、 A:YES D:NO

2013年度

学校評価(高校生徒) 集計結果表

実施日:2013/12/7~8

関西大学第一高等学校

集計対象	高校生
------	-----

回答者数	1233
------	------

(資料5)

No	設問文	回答数				有効回答数	無効回答数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	学校生活は楽しいと感じていますか。	820	331	59	16	1226	7	67%	27%	5%	1%
2	この学校に入学してよかったですか。	654	449	91	35	1229	4	53%	37%	7%	3%
3	本校の教育方針を理解していますか。	296	634	234	65	1229	4	24%	52%	19%	5%
4	事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すればよいのか、指示を受けていますか。	447	575	188	22	1231	0	36%	47%	15%	2%
5	授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	288	611	263	68	1230	3	23%	50%	21%	6%
6	本校の宿題や課題は多いと思いますか。	428	505	244	53	1230	3	35%	41%	20%	4%
7	本校の学習施設・設備は充実していると思いますか。	521	530	146	34	1231	2	42%	43%	12%	3%
8	高1で他中学と一中で別クラスの編成になったことは良かったと思いますか。	367	349	310	202	1228	5	30%	28%	25%	16%
9	成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをもらえる仕組みがあると感じていますか。	357	561	244	69	1231	2	29%	46%	20%	6%
10	自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	469	543	178	41	1231	2	38%	44%	14%	3%
11	生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	328	571	263	68	1230	3	27%	46%	21%	6%
12	いじめや不正を許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	384	525	244	77	1230	3	31%	43%	20%	6%
13	先生の言葉遣いは、人権に配慮したものになっていますか。	384	628	160	59	1231	2	31%	51%	13%	5%
14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導をうけていますか。	444	596	156	34	1230	3	36%	48%	13%	3%
15	部活動などの課外活動は充実していたと思いますか。	762	355	79	36	1232	1	62%	29%	6%	3%
16	関一祭や体育祭において、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	841	326	52	11	1230	3	68%	27%	4%	1%
17	宿泊行事は、いい思い出になっていると思いますか。	881	287	50	13	1231	2	72%	23%	4%	1%
18	狂言・文楽鑑賞会は、古典芸能に触れるいい機会だっただと思いますか。	458	516	173	84	1231	2	37%	42%	14%	7%
19	高大の教育連携があるだと思いますか。	573	500	120	38	1231	2	47%	41%	10%	3%
20	進路に関する情報は、十分に提供されているだと思いますか。	535	530	127	40	1232	1	43%	43%	10%	3%
21	悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	283	593	286	69	1231	2	23%	48%	23%	6%
22	学校生活全般について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	357	605	208	58	1228	5	29%	49%	17%	5%
23	工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられているだと思いますか。	279	548	282	113	1222	11	23%	45%	23%	9%

設問への回答(A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:全くあてはまらない)

2013年度

学校評価(高校生徒) 集計結果表

関西大学第一高等学校

集計対象	高校3年生
------	-------

回答者数 408

(資料5)

No	設問文	回答数				有効回答数	無効回答数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	学校生活は楽しいと感じていますか。	307	87	7	2	403	5	76%	22%	2%	0%
2	この学校に入学してよかったです。	267	115	19	4	405	3	66%	28%	5%	1%
3	本校の教育方針を理解していますか。	132	190	68	17	407	1	32%	47%	17%	4%
4	事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すればよいのか、指示を受けていますか。	168	190	46	4	408	0	41%	47%	11%	1%
5	授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	126	192	74	14	406	2	31%	47%	18%	3%
6	本校の宿題や課題は多いと思いますか。	115	158	111	24	408	0	28%	39%	27%	6%
7	本校の学習施設・設備は充実していると思いますか。	172	174	50	12	408	0	42%	43%	12%	3%
8	高1で他中学と一中で別クラスの編成になったことは良かったと思いますか。	93	99	116	98	406	2	23%	24%	29%	24%
9	成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをもらえる仕組みがあると感じていますか。	102	195	88	23	408	0	25%	48%	22%	6%
10	自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	166	165	62	15	408	0	41%	40%	15%	4%
11	生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	123	184	78	22	407	1	30%	45%	19%	5%
12	いじめや不正を許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	122	181	86	19	408	0	30%	44%	21%	5%
13	先生の言葉遣いは、人権に配慮したものになっていますか。	130	218	44	16	408	0	32%	53%	11%	4%
14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導をうけていますか。	143	192	54	19	408	0	35%	47%	13%	5%
15	部活動などの課外活動は充実していたと思いますか。	282	95	18	13	408	0	69%	23%	4%	3%
16	関一祭や体育祭において、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	314	80	12	2	408	0	77%	20%	3%	0%
17	宿泊行事は、いい思い出になっていると思いますか。	317	79	8	3	407	1	78%	19%	2%	1%
18	狂言・文楽鑑賞会は、古典芸能に触れるいい機会だったと思いますか。	151	168	57	32	408	0	37%	41%	14%	8%
19	高大の教育連携があると思いますか。	194	159	41	13	407	1	48%	39%	10%	3%
20	進路に関する情報は、十分に提供されているだと思いますか。	182	162	46	18	408	0	45%	40%	11%	4%
21	悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	97	197	90	24	408	0	24%	48%	22%	6%
22	学校生活全般について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	137	200	58	10	405	3	34%	49%	14%	2%
23	工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	119	185	79	22	405	3	29%	46%	20%	5%

設問への回答(A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:全くあてはまらない)

2013年度

学校評価(高校生徒) 集計結果表

実施日:2013/12/8

関西大学第一高等学校

集計対象 高校2年生

回答者数 407

(資料5)

No	設問文	回答数				有効回答数	無効回答数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	学校生活は楽しいと感じていますか。	239	127	34	6	406	1	59%	31%	8%	1%
2	この学校に入学してよかったですか。	153	181	52	21	407	0	38%	44%	13%	5%
3	本校の教育方針を理解していますか。	78	211	88	28	405	2	19%	52%	22%	7%
4	事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すればよいのか、指示を受けていますか。	127	199	73	8	407	0	31%	49%	18%	2%
5	授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	57	212	102	36	407	0	14%	52%	25%	9%
6	本校の宿題や課題は多いと思いますか。	164	162	64	15	405	2	40%	40%	16%	4%
7	本校の学習施設・設備は充実していると思いますか。	148	183	58	17	406	1	36%	45%	14%	4%
8	高1で他中学と一中で別クラスの編成になったことは良かったと思いますか。	113	115	98	80	406	1	28%	28%	24%	20%
9	成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをもらえる仕組みがあると感じていますか。	87	180	103	37	407	0	21%	44%	25%	9%
10	自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	144	181	65	17	407	0	35%	44%	16%	4%
11	生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	90	188	100	29	407	0	22%	46%	25%	7%
12	いじめや不正を許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	106	176	91	33	406	1	26%	43%	22%	8%
13	先生の言葉遣いは、人権に配慮したものになっていますか。	105	209	62	31	407	0	26%	51%	15%	8%
14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導をうけていますか。	116	204	73	12	405	2	29%	50%	18%	3%
15	部活動などの課外活動は充実していたと思いますか。	218	129	39	21	407	0	54%	32%	10%	5%
16	関一祭や体育祭において、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	251	130	18	7	406	1	62%	32%	4%	2%
17	宿泊行事は、いい思い出になっていると思いますか。	273	105	22	7	407	0	67%	26%	5%	2%
18	狂言・文楽鑑賞会は、古典芸能に触れるいい機会だっただと思いますか。	137	169	64	36	406	1	34%	42%	16%	9%
19	高大の教育連携があるだと思いますか。	171	167	50	19	407	0	42%	41%	12%	5%
20	進路に関する情報は、十分に提供されているだと思いますか。	156	184	48	19	407	0	38%	45%	12%	5%
21	悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	77	186	110	34	407	0	19%	46%	27%	8%
22	学校生活全般について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	104	185	81	37	407	0	26%	45%	20%	9%
23	工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	62	143	129	70	404	3	15%	35%	32%	17%

設問への回答(A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:全くあてはまらない)

2013年度

学校評価(高校生徒) 集計結果表

実施日:2013/12/8

関西大学第一高等学校

集計対象 高校1年生

回答者数 418

(資料5)

No	設問文	回答数				有効回答数	無効回答数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	学校生活は楽しいと感じていますか。	274	117	18	8	417	1	66%	28%	4%	2%
2	この学校に入学してよかったですか。	234	153	20	10	417	1	56%	37%	5%	2%
3	本校の教育方針を理解していますか。	86	233	78	20	417	1	21%	56%	19%	5%
4	事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すればよいのか、指示を受けていますか。	152	186	69	10	416	0	37%	45%	17%	2%
5	授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	105	207	87	18	417	1	25%	50%	21%	4%
6	本校の宿題や課題は多いと思いますか。	149	185	69	14	417	1	36%	44%	17%	3%
7	本校の学習施設・設備は充実していると思いますか。	201	173	38	5	417	1	48%	41%	9%	1%
8	高1で他中学と一中で別クラスの編成になったことは良かったと思いますか。	161	135	96	24	416	2	39%	32%	23%	6%
9	成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをもらえる仕組みがあると感じていますか。	168	186	53	9	416	2	40%	45%	13%	2%
10	自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	159	197	51	9	416	2	38%	47%	12%	2%
11	生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	115	199	85	17	416	2	28%	48%	20%	4%
12	いじめや不正を許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	156	168	67	25	416	2	38%	40%	16%	6%
13	先生の言葉遣いは、人権に配慮したものになっていますか。	149	201	54	12	416	2	36%	48%	13%	3%
14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導をうけていますか。	185	200	29	3	417	1	44%	48%	7%	1%
15	部活動などの課外活動は充実していたと思いますか。	262	131	22	2	417	1	63%	31%	5%	0%
16	関一祭や体育祭において、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	276	116	22	2	416	2	66%	28%	5%	0%
17	宿泊行事は、いい思い出になっていると思いますか。	291	103	20	3	417	1	70%	25%	5%	1%
18	狂言・文楽鑑賞会は、古典芸能に触れるいい機会だったと思いますか。	170	179	52	16	417	1	41%	43%	12%	4%
19	高大の教育連携があると思いますか。	208	174	29	6	417	1	50%	42%	7%	1%
20	進路に関する情報は、十分に提供されているだと思いますか。	197	184	33	3	417	1	47%	44%	8%	1%
21	悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	109	210	86	11	416	2	26%	50%	21%	3%
22	学校生活全般について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	116	220	69	11	416	2	28%	53%	17%	3%
23	工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	98	220	74	21	413	5	24%	53%	18%	5%

設問への回答(A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:全くあてはまらない)

2013年度

学校評価(中学校生徒) 集計結果表

関西大学第一中学校

集計対象	中学生
------	-----

回答者数 704

(資料5)

No	設問文	回答数				有効回答数	無効回答数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	学校生活は楽しいと感じていますか。	476	190	24	14	704	0	68%	27%	3%	2%
2	この学校に入学してよかったですか。	461	203	28	10	702	2	66%	29%	4%	1%
学校運営・教育内容・生徒支援	3 本校の教育方針を理解していますか。	169	387	119	27	702	2	24%	55%	17%	4%
	4 事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すればよいのか、指示を受けていますか。	304	285	78	34	701	3	43%	41%	11%	5%
	5 授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	171	373	140	20	704	0	24%	53%	20%	3%
	6 本校の宿題は多いと思いますか。	249	258	159	36	702	2	35%	37%	23%	5%
	7 本校の学習施設・設備は充実していると思いますか。	364	253	64	23	704	0	52%	36%	9%	3%
	8 英語でのクラスを2分割した授業は、効果を上げていると思いますか。(中1の生徒は空白にして下さい。)	95	164	119	88	466	238	20%	35%	26%	19%
	9 成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてもらえる仕組みがあると感じていますか。	188	318	146	51	703	1	27%	45%	21%	7%
	10 自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	352	248	73	29	702	2	50%	35%	10%	4%
	11 生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	228	323	123	26	700	4	33%	46%	18%	4%
	12 いじめや不正を許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	299	266	102	35	702	2	43%	38%	15%	5%
	13 先生の言葉遣いは、人権に配慮したものになっていますか。	234	304	105	59	702	2	33%	43%	15%	8%
	14 基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの仕方を学びましたか。	371	275	46	11	703	1	53%	39%	7%	2%
	15 部活動などの課外活動は充実していたと思いますか。	426	197	54	24	701	3	61%	28%	8%	3%
	16 体育大会や合唱コンクールにおいて、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	460	198	32	14	704	0	65%	28%	5%	2%
	17 宿泊行事は、いい思い出になっていますか。	554	110	30	9	703	1	79%	16%	4%	1%
	18 芸術鑑賞会・美術館見学は、芸術に触れるいい機会だったと思いますか。	302	289	84	29	704	0	43%	41%	12%	4%
	19 能勢プロジェクトでの農作業やボランティア体験にやりがいを感じましたか。	371	241	59	31	702	2	53%	34%	8%	4%
	20 中大、中高の学校同士の教育連携があると思いますか。	172	323	154	53	702	2	25%	46%	22%	8%
	21 進路に関する情報は、十分に提供されていると思いますか。	141	328	188	45	702	2	20%	47%	27%	6%
	22 悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	142	297	199	62	700	4	20%	42%	28%	9%
	23 学校生活全般について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	166	302	172	63	703	1	24%	43%	24%	9%
	24 工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	175	298	164	62	699	5	25%	43%	23%	9%

設問への回答(A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:全くあてはまらない)

2013年度

学校評価(中学校生徒) 集計結果表

関西大学第一中学校

集計対象	中学3年生
------	-------

回答者数 232

(資料5)

No	設問文	回答数				有効回答数	無効回答数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	学校生活は楽しいと感じていますか。	155	62	10	5	232	0	67%	27%	4%	2%
2	この学校に入学してよかったですか。	146	69	13	3	231	1	63%	30%	6%	1%
学校運営・教育内容・生徒支援	3 本校の教育方針を理解していますか。	70	118	36	7	231	1	30%	51%	16%	3%
	4 事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すればよいのか、指示を受けていますか。	110	96	21	5	232	0	47%	41%	9%	2%
	5 授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	46	129	49	8	232	0	20%	56%	21%	3%
	6 本校の宿題は多いと思いますか。	54	87	74	17	232	0	23%	38%	32%	7%
	7 本校の学習施設・設備は充実していると思いますか。	91	102	28	11	232	0	39%	44%	12%	5%
	8 英語でのクラスを2分割した授業は、効果を上げていると思いますか。(中1の生徒は空白にして下さい。)	47	70	57	58	232	0	20%	30%	25%	25%
	9 成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてもらえる仕組みがあると感じていますか。	49	108	52	23	232	0	21%	47%	22%	10%
	10 自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	107	89	22	13	231	1	46%	39%	10%	6%
	11 生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	67	118	39	7	231	1	29%	51%	17%	3%
	12 いじめや不正を許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	102	87	34	8	231	1	44%	38%	15%	3%
	13 先生の言葉遣いは、人権に配慮したものになっていますか。	77	110	26	19	232	0	33%	47%	11%	8%
	14 基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの仕方を学びましたか。	121	92	16	3	232	0	52%	40%	7%	1%
	15 部活動などの課外活動は充実していたと思いますか。	141	62	20	9	232	0	61%	27%	9%	4%
	16 体育大会や合唱コンクールにおいて、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	152	64	10	6	232	0	66%	28%	4%	3%
	17 宿泊行事は、いい思い出になっていますか。	176	45	10	1	232	0	76%	19%	4%	0%
	18 芸術鑑賞会・美術館見学は、芸術に触れるいい機会だったと思いますか。	113	82	27	10	232	0	49%	35%	12%	4%
	19 能勢プロジェクトでの農作業やボランティア体験にやりがいを感じましたか。	117	82	28	5	232	0	50%	35%	12%	2%
	20 中大、中高の学校同士の教育連携があると思いますか。	47	113	53	18	231	1	20%	49%	23%	8%
	21 進路に関する情報は、十分に提供されていると思いますか。	56	132	36	8	232	0	24%	57%	16%	3%
	22 悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	35	111	65	21	232	0	15%	48%	28%	9%
	23 学校生活全般について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	38	112	59	23	232	0	16%	48%	25%	10%
	24 工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	27	102	70	31	230	2	12%	44%	30%	13%

設問への回答(A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:全くあてはまらない)

2013年度

学校評価(中学校生徒) 集計結果表

関西大学第一中学校

集計対象	中学2年生
------	-------

回答者数 234

(資料5)

No	設問文	回答数				有効回答数	無効回答数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	学校生活は楽しいと感じていますか。	169	51	9	5	234	0	72%	22%	4%	2%
2	この学校に入学してよかったですか。	166	58	7	2	233	1	71%	25%	3%	1%
学校運営・教育内容・生徒支援	3 本校の教育方針を理解していますか。	53	133	39	8	233	1	23%	57%	17%	3%
	4 事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すればよいのか、指示を受けていますか。	113	98	18	4	233	1	48%	42%	8%	2%
	5 授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	57	125	46	6	234	0	24%	53%	20%	3%
	6 本校の宿題は多いと思いますか。	130	70	26	7	233	1	56%	30%	11%	3%
	7 本校の学習施設・設備は充実していると思いますか。	138	69	19	8	234	0	59%	29%	8%	3%
	8 英語でのクラスを2分割した授業は、効果を上げていると思いますか。(中1の生徒は空白にして下さい。)	48	94	62	30	234	0	21%	40%	26%	13%
	9 成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてもらえる仕組みがあると感じていますか。	67	102	46	18	233	1	29%	44%	20%	8%
	10 自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	120	86	22	6	234	0	51%	37%	9%	3%
	11 生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	65	105	50	13	233	1	28%	45%	21%	6%
	12 いじめや不正を許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	93	88	39	13	233	1	40%	38%	17%	6%
	13 先生の言葉遣いは、人権に配慮したものになっていますか。	75	95	42	22	234	0	32%	41%	18%	9%
	14 基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの仕方を学びましたか。	119	95	17	3	234	0	51%	41%	7%	1%
	15 部活動などの課外活動は充実していたと思いますか。	141	67	20	5	233	1	61%	29%	9%	2%
	16 体育大会や合唱コンクールにおいて、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	155	67	9	3	234	0	66%	29%	4%	1%
	17 宿泊行事は、いい思い出になっていますか。	201	23	7	2	233	1	86%	10%	3%	1%
	18 芸術鑑賞会・美術館見学は、芸術に触れるいい機会だったと思いますか。	97	98	28	11	234	0	41%	42%	12%	5%
	19 能勢プロジェクトでの農作業やボランティア体験にやりがいを感じましたか。	119	86	16	12	233	1	51%	37%	7%	5%
	20 中大、中高の学校同士の教育連携があると思いますか。	55	108	53	17	233	1	24%	46%	23%	7%
	21 進路に関する情報は、十分に提供されていると思いますか。	46	91	78	18	233	1	20%	39%	33%	8%
	22 悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	58	93	58	22	231	3	25%	40%	25%	10%
	23 学校生活全般について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	58	98	59	19	234	0	25%	42%	25%	8%
	24 工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	51	103	59	19	232	2	22%	44%	25%	8%

設問への回答(A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:全くあてはまらない)

2013年度

学校評価(中学校生徒) 集計結果表

関西大学第一中学校

集計対象	中学1年生
------	-------

回答者数 238

(資料5)

No	設問文	回答数				有効回答数	無効回答数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	学校生活は楽しいと感じていますか。	152	77	5	4	238	0	64%	32%	2%	2%
2	この学校に入学してよかったですか。	149	76	8	5	238	0	63%	32%	3%	2%
3	本校の教育方針を理解していますか。	46	136	44	12	238	0	19%	57%	18%	5%
4	事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すればよいのか、指示を受けていますか。	81	91	39	25	236	2	34%	39%	17%	11%
5	授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	68	119	45	6	238	0	29%	50%	19%	3%
6	本校の宿題は多いと思いますか。	65	101	59	12	237	1	27%	43%	25%	5%
7	本校の学習施設・設備は充実していると思いますか。	135	82	17	4	238	0	57%	34%	7%	2%
8	英語でのクラスを2分割した授業は、効果を上げていると思いますか。(中1の生徒は空白にして下さい。)	0	0	0	0	0	238				
9	成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてもらえる仕組みがあると感じていますか。	72	108	48	10	238	0	30%	45%	20%	4%
10	自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	125	73	29	10	237	1	53%	31%	12%	4%
11	生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	96	100	34	6	236	2	41%	42%	14%	3%
12	いじめや不正を許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	104	91	29	14	238	0	44%	38%	12%	6%
13	先生の言葉遣いは、人権に配慮したものになっていますか。	82	99	37	18	236	2	35%	42%	16%	8%
14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの仕方を学びましたか。	131	88	13	5	237	1	55%	37%	5%	2%
15	部活動などの課外活動は充実していたと思いますか。	144	68	14	10	236	2	61%	29%	6%	4%
16	体育大会や合唱コンクールにおいて、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	153	67	13	5	238	0	64%	28%	5%	2%
17	宿泊行事は、いい思い出になっていますか。	177	42	13	6	238	0	74%	18%	5%	3%
18	芸術鑑賞会・美術館見学は、芸術に触れるいい機会だったと思いますか。	92	109	29	8	238	0	39%	46%	12%	3%
19	能勢プロジェクトでの農作業やボランティア体験にやりがいを感じましたか。	135	73	15	14	237	1	57%	31%	6%	6%
20	中大、中高の学校同士の教育連携があると思いますか。	70	102	48	18	238	0	29%	43%	20%	8%
21	進路に関する情報は、十分に提供されていると思いますか。	39	105	74	19	237	1	16%	44%	31%	8%
22	悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	49	93	76	19	237	1	21%	39%	32%	8%
23	学校生活全般について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	70	92	54	21	237	1	30%	39%	23%	9%
24	工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	97	93	35	12	237	1	41%	39%	15%	5%

設問への回答(A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:全くあてはまらない)

2013年度 関西大学第一高等学校・第一中学校 実施対象者別アンケート

設問への回答(A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:全くあてはまらない)

分類	評価項目		共通	設問(教員)	設問(保護者_高校)	設問(保護者_中学)	設問(生徒_高校生)	設問(生徒_中学生)	教員回答率(%)				保護者(高)回答率(%)				保護者(中)回答率(%)				高校生徒回答率(%)				中学生徒回答率(%)				
	大項目	小項目							A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	
		● 本校の生徒は充実した学校生活を楽しんでいる。			ご子女は、生き生きとした学校生活を送っていると思われますか。		ご子女は、生き生きとした学校生活を送っていると思われますか。		学校生活は楽しいと感じていますか。	73%	27%	0%	0%	63%	32%	4%	1%	63%	32%	4%	1%	67%	27%	5%	1%	68%	27%	3%	2%
					保護者として、この学校に入学させてよかったですと思われますか。		保護者として、この学校に入学させてよかったですと思われますか。		この学校に入学してよかったですと思いませんか。		39%	60%	1%	0%	63%	30%	6%	1%	59%	32%	8%	1%	53%	37%	7%	3%	66%	29%	4%
学校運営	私学の独自性	● 建学の精神に基づく教育方針・教育目標は、教職員・保護者などの関係者によく浸透している。	● 教育方針・教育目標を理解されていますか。		教育方針・教育目標を理解されていますか。		教育方針・教育目標を理解されていますか。		本校の教育方針を理解していますか。	24%	63%	13%	0%	37%	56%	6%	1%	43%	50%	7%	0%	24%	52%	19%	5%	24%	55%	17%	4%
					警察や消防署と連携し、避難訓練や安全講習会を開くなどの安全対策を講じている。		避難訓練や安全対策など積極的な対策を講じていると思われますか。		事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すればよいのか、指示を受けていますか。		53%	39%	9%	0%	29%	58%	12%	1%	29%	56%	13%	2%	36%	47%	15%	2%	43%	41%	11%
教育内容・生徒支援	危機管理	対応状況	● 宿題や課題の量は適切に課している。		本校は、宿題や課題は多いと思いますか。		本校の宿題や課題は多いと思いますか。		授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	40%	50%	9%	1%	29%	45%	22%	5%	20%	44%	27%	8%	23%	50%	21%	6%	24%	53%	20%	3%
					本校の宿題や課題は多いと思いますか。		本校の宿題や課題は多いと思いますか。		授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。		47%	46%	6%	1%	13%	36%	43%	7%	10%	30%	49%	12%	35%	41%	20%	4%	35%	37%	23%
	教育内容・生徒支援	学力向上のための組織的な取り組み	● 学力向上のための、積極的な取り組みをおこなっている。		本校は、学力向上のために積極的な取り組みをおこなっていると思われますか。		本校は、学力向上のために積極的な取り組みをおこなっていると思われますか。		授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	9%	31%	40%	20%	45%	41%	12%	2%	37%	46%	15%	2%	42%	43%	12%	3%	52%	36%	9%	3%
					本校の学習施設・設備には、満足している。		本校の学習施設・設備は充実していると思われますか。		本校の学習施設・設備は充実していると思いませんか。		42%	33%	16%	8%									30%	28%	25%	16%			
	教育内容・生徒支援	学習環境の整備	● 高1で他中学と一中で別クラスの編成になったことは良かったと思われますか。				高1で他中学と一中で別クラスの編成になったことは良かったと思いませんか。			9%	38%	38%	15%	14%	29%	46%	20%	6%	27%	45%	21%	7%	20%	35%	26%	19%			
					中2・中3での英語の少人数教育は、効果を上げていると思われますか。				英語でのクラスを2分割した授業は、効果を上げていると思いますか。						9%	38%	38%	15%											
	スクーラーラーナーへの対応	● 学力不足生徒へのフォローのために補習授業や個人指導をおこなっている。			本校では、習熟度の遅れた生徒へのフォローや補習授業の取り組みが十分におこなわれていると思われますか。		本校では、習熟度の遅れた生徒へのフォローや補習授業の取り組みが十分におこなわれていると思いませんか。		成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてもらえる仕組みがあると感じていますか。	36%	54%	9%	1%	19%	45%	27%	9%	14%	38%	35%	14%	29%	46%	20%	6%	27%	45%	21%	7%

設問への回答(A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:全くあてはまらない)

分類	評価項目		共通	設問(教員)	設問(保護者_高校)	設問(保護者_中学校)	設問(生徒_高校生)	設問(生徒_中学生)	教員回答率(%)				保護者(高)回答率(%)				保護者(中)回答率(%)				高校生徒回答率(%)				中学生徒回答率(%)			
	大項目	小項目							A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
教育内容・生徒支援	知育	保護者との連携	●	学習状況の説明や家庭学習の把握のため、保護者との懇談や連絡を緊密におこなっている。	学校からの連絡や懇談は緊密におこなわれていると思われますか。	学校からの連絡や懇談は緊密におこなわれていると思われますか。	自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	44%	50%	4%	1%	25%	44%	26%	5%	23%	45%	26%	6%	38%	44%	14%	3%	50%	35%	10%	4%
			●	生徒に学校や社会のルールを遵守させ、マナーやモラルを向上させる取り組みをおこなっている。	学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取り組みがおこなわれていると思われますか。	学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取り組みがおこなわれていると思われますか。	生徒としてのマナー・モラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	生徒としてのマナー・モラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	49%	40%	11%	0%	41%	50%	8%	1%	47%	42%	10%	2%	27%	46%	21%	6%	33%	46%	18%	4%
	德育	いじめや不正への対応	●	いじめや不正の実態把握に努め、生徒が発する危険信号等を見逃さないようにして早期発見に努める体制が整い、学校組織として共有できている。	いじめや不正を許さない学校・学級作りに積極的に取り組んでいると思われますか。	いじめや不正を許さない学校・学級作りに積極的に取り組んでいると思われますか。	いじめや不正を許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	いじめや不正を許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	37%	54%	7%	1%	34%	52%	11%	2%	40%	49%	9%	2%	31%	43%	20%	6%	43%	38%	15%	5%
			●	生徒の人権に配慮した指導をおこなっている。	教員の言葉遣いは、人権に配慮したものになっていると思われますか。	教員の言葉遣いは、人権に配慮したものになっていると思われますか。	先生の言葉遣いは、人権に配慮したものになっていますか。	先生の言葉遣いは、人権に配慮したものになっていますか。	46%	46%	6%	1%	35%	51%	10%	4%	36%	47%	13%	3%	31%	51%	13%	5%	33%	43%	15%	8%
	体育	健康な身体づくり	●	基本的生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導をおこなっている。	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導がおこなわれていると思われますか。	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導がおこなわれていると思われますか。	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導をうけていますか。	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの仕方を学びましたか。	56%	39%	4%	1%	40%	51%	8%	1%	44%	48%	7%	1%	36%	48%	13%	3%	53%	39%	7%	2%
	学校生活	部活動の充実		本校の部活動は充実している。	ご子女の部活動は充実した活動をしていると思われますか。	ご子女の部活動は充実した活動をしていると思われますか。	部活動などの課外活動は充実していたと思いますか。	部活動などの課外活動は充実していたと思いますか。	60%	34%	4%	1%	55%	27%	10%	8%	49%	35%	11%	5%	62%	29%	6%	3%	61%	28%	8%	3%
		生徒会・委員会活動の推進		体育大会や合唱コンクールにおいて、生徒会や各委員会は積極的に活動している。	関一祭や体育祭において、生徒会や各委員会は積極的に活動していたと思われますか。	体育大会や合唱コンクールにおいて、生徒会や各委員会は積極的に活動していたと思われますか。	関一祭や体育祭において、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	体育大会や合唱コンクールにおいて、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	76%	20%	3%	1%	63%	32%	5%	1%	65%	31%	4%	0%	68%	27%	4%	1%	65%	28%	5%	2%
		宿泊行事		本校の宿泊行事は充実している。	宿泊行事は、ご子女のいい思い出になっていると思われますか。	宿泊行事は、ご子女のいい思い出になっていると思われますか。	宿泊行事は、いい思い出になっていると思いますか。	宿泊行事は、いい思い出になっていると思いますか。	61%	34%	4%	0%	71%	25%	3%	1%	77%	20%	2%	0%	72%	23%	4%	1%	79%	16%	4%	1%
		情操教育		本校の古典芸能・芸術・美術鑑賞は、充実している。	古典芸能鑑賞は、ご子女の情操教育に役立っていると思われますか。	芸術・美術鑑賞会は、ご子女の情操教育に役立っていると思われますか。	狂言・文楽鑑賞会は、古典芸能に触れるいい機会だったと思いますか。	芸術鑑賞会・美術館見学は、芸術に触れるいい機会だったと思いますか。	59%	33%	6%	3%	41%	42%	15%	3%	63%	33%	4%	0%	37%	42%	14%	7%	43%	41%	12%	4%

設問への回答(A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:全くあてはまらない)

分類	評価項目		共通	設問(教員)	設問(保護者_高校)	設問(保護者_中学校)	設問(生徒_高校生)	設問(生徒_中学生)	教員回答率(%)				保護者(高)回答率(%)				保護者(中)回答率(%)				高校生徒回答率(%)				中学生徒回答率(%)				
	大項目	小項目							A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	
教育内容・生徒支援	学校生活	校外学習	●	能勢プロジェクトでの農作業やボランティア体験は、生徒の奉仕の心を育むことに役立っている。			能勢プロジェクトでの農作業やボランティア体験は、ご子女の奉仕の心を育むことに役立っていると思われますか。		能勢プロジェクトでの農作業やボランティア体験にやりがいを感じましたか。	41%	41%	16%	3%					52%	39%	7%	1%					53%	34%	8%	4%
	学校間連携	中高大連携事業の実践		高大あるいは中大、中高の学校同士の教育連携が積極的におこなわれていると思われますか。	高大の教育連携が積極的におこなわれていると思われますか。	中大、中高の学校同士の教育連携が積極的におこなわれていると思われますか。	高大の教育連携があると思いますか。	中大、中高の学校同士の教育連携があると思いますか。	26%	49%	23%	3%	38%	49%	11%	2%	16%	51%	28%	4%	47%	41%	10%	3%	25%	46%	22%	8%	
	進路情報の提供	進路に関する情報は、生徒に十分提供されている。		ご子女の進路に関する情報は、十分に提供されていると思われますか。	ご子女の進路に関する情報は、十分に提供されていると思われますか。	ご子女の進路に関する情報は、十分に提供されていると思われますか。	進路に関する情報は、十分に提供されていると思われますか。	進路に関する情報は、十分に提供されていると思われますか。	36%	44%	19%	1%	31%	46%	18%	5%	11%	46%	35%	8%	43%	43%	10%	3%	20%	47%	27%	6%	
	カウンセリング	カウンセリング体制		生徒・保護者の悩みに対して、教員による相談体制やカウンセリング体制が学校全体として整っている。	子どもに何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができるていると思いますか。	子どもに何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができるていると思いますか。	悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができるていると思いますか。	悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができるていると思いますか。	31%	57%	9%	3%	28%	53%	15%	4%	30%	51%	15%	4%	23%	48%	23%	6%	20%	42%	28%	9%	
	教員に対する相談	生徒からの質問や相談を受ける体制を整えている。		ご子女は、学校生活全般について、教員に質問や相談ができる関係を作っていると思われますか。	ご子女は、学校生活全般について、教員に質問や相談ができる関係を作っていると思われますか。	ご子女は、学校生活全般について、教員に質問や相談ができる関係を作っていると思われますか。	学校生活全般について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	学校生活全般について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	34%	53%	10%	3%	28%	46%	20%	6%	19%	47%	27%	7%	29%	49%	17%	5%	24%	43%	24%	9%	
研修	教員研修	教員の研修活動	●	本校は、教員の資質向上、生徒の知的好奇心を喚起する授業構成のための校内外の研修体制が充実している。	本校の教員は、教材研究や指導力の向上に努めようとしていると思われますか。	本校の教員は教材研究や指導力の向上に努めようとしていると思われますか。	工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	26%	45%	20%	9%	27%	51%	17%	5%	23%	51%	21%	5%	23%	45%	23%	9%	25%	43%	23%	9%	
その他				ご子女を塾や予備校に通わせていますか。3年2年1年	ご子女を塾や予備校に通わせていますか。3年2年1年					51%	6%	3%	40%	38%	0%	2%	60%												
								33%	2%	1%	65%	36%	0%	1%	63%														
								28%	1%	2%	69%	21%	0%	0%	79%														

23項目

24項目

25項目

23項目

24項目

↑ この設問のみ YESがA, NOがD